

清瀬市立清瀬中学校



学校だより

令和6年5月号

令和6年5月29日

校長 小澤 秋仁

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosetyuugakkou/index.html>



運動会を終えて

副校長 神 美帆

雨に濡れた紫陽花も色づいてきました。

先日は運動会を御参観いただき、ありがとうございました。

運動会練習は5月13日から、時程を工夫しながら本格的に練習をしてきた2週間。生徒も疲れがたまっていたことと思います。

大きな怪我もなく、たくさんの方々に支えられて運動会を終えられたこと、本当に感謝しております。

練習期間中は、各クラスで作戦会議をしたり、運動会実行委員を中心に走順を検討したり。どのクラスも運動会のために2週間の時間を費やした日々でした。

特にダンス実行委員は、振り付け、構成、配置等、全て生徒で計画し、全体練習でも先頭に立って他の生徒にお手本を示し、さすが3年生と大絶賛された8名でした。全校生徒で踊った「唱ダンス」は、段々と上達していく踊り、マイクを通して指示を出し、何度も練習して本番を迎えました。初の試みとして披露したダンスはいかがだったでしょうか。午後一番の演目でしたが、大勢の保護者や関係者で埋め尽くされた会場が、関心を集めていた証拠だと感じています。

また、開会式や閉会式でも原稿を見ずに話をしていた3年生、いろいろな場面で最高学年の姿を披露してくれました。

さて、本校で三行大行事と言われる運動会。大きな行事では、生徒の活躍が重要になります。競技に対する取組の姿勢だけでなく、準備、片づけに力を注いでくれる生徒に、いつも頼もしさを感じています。

会場設営(くい打ち、ロープ設置)の実行委員、(石拾いや雑草除去)の女子ソフトテニス部・箏曲部・吹奏楽部・バドミントン部(女子)・女子バスケットボール部・英語部、生徒席や本部席等のテント設営の男子ソフトテニス部・男子バレーボール部・男子バスケットボール部・バドミントン部(男子)・サッカー部、会場設営(体育館)女子バレーボール部・卓球部、装飾の美術部、救護の保健給食委員女子、得点の保健給食委員男子、用具の図書委員、出発合図の学級委員、放送の生徒会・放送委員。当日はさらに審判の生活委員、招集誘導の美化委員、計時の体育係が加わり、運動会を運営してくれました。系の生徒の動きの良さには、いつも頭が下がります。まるで競技のように全速力で用具を取りに行ったり、大きな声で呼びかけたり。

生徒の皆さんの力が運動会を成功に導いてくれていると感じる時間でした。

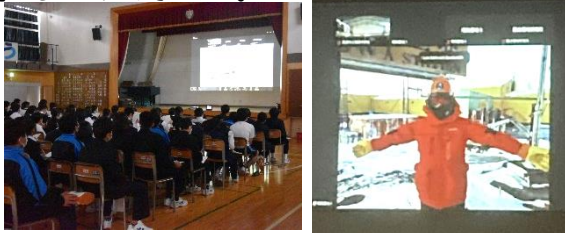
運動会には順位がつきものですが、順位に関係のない場面こそ、運動会を支えてくれている。何事にも一生懸命取り組んだ姿は、見ていて本当に心を打たれます。皆さんの取組は、誰かに感動を与えていることを忘れず、これからの学校生活でも全力で取り組んでください。皆さんの活躍を楽しみにしています。

保護者の皆様、PTAの皆様、学校支援本部の皆様、ご協力ありがとうございました。



南極教室

4月30日に、南極昭和基地の皆さんとオンラインで交流し「南極教室」を開催しました。生徒たちが事前に送付した南極に関する質問について、動画を交えて、軽快に回答してくださいました。また、昭和基地の屋外にも隊員の方を配していただき、生放送で南極を感じることができました。



結びには、ご自身の「南極隊員になる」という夢を実現させた経験に基づき、お話いただきました。

《夢を実現するために》

○ いろいろな人に話す。

→ 夢に向かってどうすればよいか自分で考え行動する。そして語る。それを聞いた人がいつか協力してくれるかもしれない。

○ 力を貸してくれる人に頼る。

→ その方の思いを大切にする。

○ お礼を言う。

→ 厳しいことを言うくださる方には特に。

生徒たちの将来につながる教室になりました。



生徒総会

5月10日6校時に生徒総会を行いました。



生徒会本部、各委員会から活動方針案が提出されました。口の字型に席を配置し、お互いの表情を見ながら議論が交わされました。



運動会練習

5月25日は晴天に恵まれ、運動会を無事終了することができました。そこに至るまで、実行委員が活躍しました。指示や見本、助言など生徒中心の運営をしました。



NIE 教育

今年度も昨年に引き続き NIE 教育 (newspaper in education) に取り組みます。活字離れといわれている昨今、新聞を教材として活用し、興味や関心の幅を広げていきます。



教室や廊下には、運動会に向けての意気込みが掲げられていました。

